

# 令和3年電気学会電力・エネルギー部門大会パネルディスカッション

## デジタル化が切り拓く2050年カーボンニュートラル

### — 電力・エネルギー部門の挑戦 —

令和3年 **8/25** [水] **14:00-16:30** オンライン開催 (Cisco Webex Meetings)

昨年、我が国は「2050年カーボンニュートラル」を世界に向けて宣言した。脱炭素社会を実現し、我が国が世界をリードしていくためには、電力以外のあらゆる部門とのセクターカップリングと、それらを繋ぐ『デジタル化』がその鍵を握る。本シンポジウムでは、電力のデジタル化が「2050年カーボンニュートラル」に与えるインパクトを広く議論する。そのうえで、電力・エネルギー部門として、今後、重点的に何をどのように取り組むべきか、その方向性を探る。



#### ■ プログラム

コーディネータ 林 泰弘氏 (早稲田大学)

#### 【第1部】 — 講演 —

政府としての取り組み  
学識者からの提言  
下村 貴裕氏 (経済産業省)  
横山 明彦氏 (東京大学)  
竹内 純子氏 (国際環境経済研究所)

送配電事業者の取り組み  
メーカーとしての取り組み  
青柳 亮子氏 (シュナイダーエレクトリック)

電力データの異分野連携  
平井 崇夫氏 (グリッドデータバンク・ラボ)



林 泰弘



下村 貴裕



横山 明彦

#### 【第2部】 — パネル討論 —

論点1: 2030年の課題と取り組み (2050年の達成に向けた段階的な取り組み)  
論点2: 電力デジタルトランスフォーメーションに向けて

参加費: 無料 (ただし、質疑応答は電力・エネルギー部門大会有料参加者のみで参加いただけます)

参加申込方法: 令和3年電気学会電力・エネルギー部門大会ホームページ ([https://www.iee.jp/pes/b\\_event\\_r03/](https://www.iee.jp/pes/b_event_r03/)) をご覧ください。



主催: 電気学会 電力・エネルギー部門

共催\*: 電気学会 北海道支部

協賛\*: 電子情報通信学会, 照明学会, 電気設備学会, 静電気学会, 映像情報メディア学会, 情報処理学会, 日本技術士会, IEEE Power & Energy Society Japan Joint Chapter, 電気学会 東京支部

\*本大会全体を共催、協賛。電気学会東京支部は本パネルディスカッションのみ協賛。



竹内 純子



岡本 浩



森田 歩



青柳 亮子



平井 崇夫